

発行所
東京自治体労働組合総連合
〒170-0005
豊島区南大塚2-33-10東京労働会館4階
TEL 03-5940-7951 FAX 03-5940-7957
発行人 矢吹 義則

定価1部10円
(ただし組合員の購読料は組合費に含まれています。-1人に1部配布)
本紙は再生紙(古紙75%以上)を使用しています

とつまよう 自治体の仲間

2023.6.19
VOL.397

http://www.tokyo-jichiroren.org/ E-mail honbu@tokyo-jichiroren.org

こんな地域と職場をつくりたい

公共を取りもどす全国交流集会

自治労連は5月20、21日にかけて、茨城県つくば国際会議場で表記集会を開催しました。集会には全体で155人、東京からは16人が参加しました。集会1日目は全体会で、基調報告をはじめ、岡田知広さん(京都橋大学教授・京都大学名誉教授)より「公共を取りもどす運動の展望を切り開く・憲法・地方自治がいかにされる自治体をめざして」と題して記念講演が行われました。

講演では「経済安全保障」の名の下で、大学・研究機関が政府の意による再編・「トークセッション」を行い、「労働環境の悪化、若手職員の離職の急増、公共の持続性の危機」による国の統制、自治権の(京都)、「すすむ非正規侵害の広がり」などを指摘し、公共を取りもどす運動の重要性についてお話を頂

子どもたちにもう一人保育士を(愛知)、「市町村合併・人口減少・地域の公共はどうなっている(愛媛)、「公共を破壊する維新政治、自体の役割とは(大阪)から報告を受け、住民への影響や職場の状況、労働組合と住民との運動について深めました。フロア発言では、東京から稲葉多喜生副委員長が保育業務のSaas化実態調査の取り組みや、岡山から公立図書館の公共を取り戻す運動について話されました。2日目は7分散会が行われ、東京自治労連は分散会に参加にあたり、開催目的を3点掲げ(1)「こんな地域と職場を作りたい(公共を取りもどす)運動をすすめるための学習と意思統一を図る。(2)全国の地域、職場での実践や教訓を交流する。(3)運動を担う次世代の役員を育成すること」を目的に掲げ、多くの単組の参加で成功を目指すこととしました。単組・局支部は各分散会で「公的医療の低下を許さない都立病院独法化反対の運動」「保育園の弾力化問題」「保育業務のSaas化実態調査」「土木現業の採用の広がり」「公契約条例による報酬下限額」「地域労連と区職労の共同」「スクールカウンセラーアンケート・組織化」の報告を準備し、参加しました。また、分散会では、「公共がどう壊されているのか」「住民の手に公共を取り戻すための自治体労働者の役割」「自治体業務の意義・専門性を深める」こと、自治研活動の重要性について改めて話し合わせ、この集いを契機とした運動を各地方組織・単組で具体化していくことが確認されました。

憲法をいかす自治体労働者 東京連絡会講演会

安保3文書の具体化として、防衛省・自衛隊が調達する兵器などの開発・生産基盤を強化する軍事産業を財政的に支援する軍事産業支援法、大軍拡のための財源確保法の審議が進められています。この5年間で43兆円もの軍事拡大を進めるもので、国民の社会保障や教育予算を減らし、生活を脅かしかねません。こうした問題を深め、今、私たちにできることを考えます。

日時 6月23日(金) 18:30~20:30
場所 東京労働会館7階ラパスホール・WEB併用

記念講演

新しい戦前にしないために、今、できること(仮題)
講師 木村草太氏(都立大学教授)



[ZOOM]参加の方 18時から入室可能です。組織名とお名前を入れて入室してください。ミーティングID: 822 3290 3352 パスコード: 461670

主催・憲法をいかす自治体労働者東京連絡会
事務局・東京自治労連
☎03-5940-7951 MAIL honbu@tokyo-jichiroren.org

「23年人勤期署名」のとりくみ

7月26日人事院に提出

公務員賃金改善署名

民間労働者もさることながら、公務労働者も厳しい生活を余儀なくされています。生活改善に向け、少なくとも物価高騰を上回る賃上げが必要です。今夏の人事院勧告と政治の責任で大幅賃上げを実現させるため、公務職場はもとより民間単産と共同で「人勤期署名」が取り組まれます。

自治労連は組合員数以上の集約をめざしています。すべての自治体・公務公共関係職場を対象に、組合員はもとより非組合員、職場の管理職などすべての職員と、家族などへの取り組みをお願いします。

- ◆主な要求項目
・住民のいのち・くらし・権利を守る公務労働者の賃金・一時金を大幅に改善すること。
・地域手当の支給地域の拡大や支給割合を高位平準化するなどして、賃金の地域間格差を解消すること。
・初任給を抜本的に改善すること。少なくとも民間との格差は早期に解消すること。
・再任用職員の賃金を大幅に引き上げるとともに、一時金の支給月数改善、生活関連手当等を支給するなど常勤職員との格差を解消すること。
・臨時・非常勤職員の一時金や生活関連手当等を常勤職員と同様に支給すること。
また、病気休暇の有給化や採用当初からの年休取得を可能とするなど、常勤職員との均等・均衡待遇をはかること。
職員との均等待遇を図ること。

野風俗

入管法の参議院審議が始まった。とにかく日本はヨーロッパや米国に比べて、条件が厳しすぎる。先日、「朝日新聞(5月29日付)」に、各国の送還・収容の状況が出ていた。英国は63%、米国32%、独26%、仏国17%、そして日本は0・67%。これで、G7の議長国といえようか。

とにかく難民として、日本に入国することは狭き門である。過去41年間で難民申請した人は、9万1664人、このうち難民と認定された人は、たったの117人。当然として日本は他の国から厳しい批判を受けている。いち日本人として、恥ずかしい限りだ。にも関わらず、入管法をさらに厳しい内容に改悪しようとしている。それが今回の入管法「改正」だ。これによると申請は3回目以降、日本追放の処置がとられるという。

そもそも自公政府は難民の実情を理解していない。難民は命の危険があるから母国を逃げてきた、そこへ送り返せば命を断たれる危険性が高い。人道問題である。野党提案に耳を貸し、諸外国並みの法案にせよ。

物価高騰から生活を守る 大幅賃上げを求める署名

人事院総裁 川本 裕子 殿

コロナ禍におけるサプライチェーンの混乱やロシアのウクライナ侵襲、急激な円安などの影響で消費者物価が急騰し、依然として軽減の兆しが見えません。2023年2月の消費者物価指数は前年同月比で3.1%の上昇となりました。政府的電気・ガス料金の抑制政策によって、前月から上昇率は鈍化したものの、真に物価上昇に歯止めがかかったわけではなく、ひきつづき消費者物価指数は高水準を維持しています。実質賃金のマイナス傾向がつかなく、歴史的な物価高が労働者・住民を苦しめ、生活悪化に拍車がかかっています。これは公務労働者として例外ではありません。

こうしたもと、岸田首相は第211回通常国会の施政方針演説で「物価上昇を抑える賃上げが必要」と強調し、「公的セクターや、政府関連に参加する企業で働く方の賃金を引き上げます」とも明言しました。当然、ここには国家公務員や地方公務員も含まれるべきです。公務労働者の賃上げは、900万人以上の労働者に影響し、地域経済にも広く波及します。労働者・住民の生活改善、景気回復にむけてすべての公務労働者の大幅賃上げ等を求めます。このことは、この間相次ぐ自然災害や新型コロナウイルス感染症等への対応をはじめとして、住民のいのちやくらし、権利を守るために昼夜を分かたず奮闘する公務労働者の労苦に応えることにもなります。

労働者・住民が安心して働きくらす社会を実現するとともに、良質で安定した公務・公共サービス、教育を提供するために、23年人事院勧告において以下の要求を実現するよう求めます。

【私たちの要求】

- 1. 住民のいのち・くらし、権利を守る公務労働者の賃金・一時金を大幅に改善すること。
2. 地域手当の支給地域の拡大や支給割合を高位平準化するなどして賃金の地域間格差を解消すること。
3. 初任給を抜本的に改善すること。少なくとも民間との格差は早期に解消すること。
4. 再任用職員の賃金を大幅に引き上げるとともに、一時金の支給月数改善、生活関連手当等を支給するなど、常勤職員との格差を解消すること。
5. 臨時・非常勤職員の一時金や生活関連手当等を常勤職員と同様に支給すること。また、病気休暇の有給化や採用当初からの年休取得を可能とするなど、常勤職員との均等・均衡待遇をはかること。
6. 物価高騰に対応するため、手当について、以下の事項を実現すること。
① 職員に自己負担を生じさせることのないよう通勤手当の支給要件・支給額を改善すること。
② 寒冷地手当の繰り上げ指定基準を改め、支給額等を改善すること。



2023年軟式野球大会開催

4月29日、30日、2023年東京自治労連軟式野球大会が清瀬運動場で開催されました。今大会は、雨天によって、8日、16日が2

度の延期及び統一地方選挙による日程の調整が厳しいなかで開催されました。

決勝は、板橋区職労と世田谷区職労となり、準決勝



優勝を喜ぶ板橋区職労チームのみなさん

と板橋区職労の打撃が光った大会となりましたが、熱田投手、阿瀬見投手リレーによる二試合完封の安定感もあり、東京代表として関東甲越ブロック大会への期待をします。

最優秀選手は山口岳・板橋区職労、敢闘賞は菊池航大・世田谷区職労でした。

東京自治労連開幕・将棋大会開催

5月13日、東京労働会館地下中会議室で2023年東京自治労連開幕・将棋大会を開催しました。

対戦の結果、板橋区職労の菅川さん、平野さん、住吉さんが上位3位となり、午後からの関東甲越ブロック大会に出場しました。



上位の皆さんは関東甲越ブロック大会へ

保育は把握するところから保育園の事務作業のデジタル化の記事を読みました。これは既存のアプリを導入するから問題が起こるのではないのでしょうか。現場の実態をヒヤリングし、保育者や保護者が何を求めているのか把握するところから始めてほしい。サービスを一から作ることが大事だと思います。

なかまの★声

感謝の一年
 育休復帰して1年が経ちました。同僚に感謝感謝の1年でした。今年また産休をいただく予定なので、引き続き等しっかりしていきたいです。よろしくお願います!

平和の意味
 「戦争したいですか?」と問われれば、「戦争はいやです。」と答えが返って来るでしょう。しかし、世の中の動きは戦争ができるようになって進められていくように着々と進められていきます。でも考えてみれば、発案する人々も「平和な世」にあっての発案であることには忘れて欲しくないと思えます。

社会人として、「平和」であることの意味を考え続けたいと思います。



パクロスワード 132 4月17日出題

正解 || シヤカイジン (社会人)

【応募総数】112通
 正解者の中から、厳正な抽選の結果、次の30名の方々が当選されました。

景品の図書カード(500円)は、組合事務所へ送ります。

まめちゃんの一回

結局どういふ事なのね



コ	シ	ヨ	ウ	ゲ	ツ	ト
ジ	ユ	ド	ク	キ	ノ	コ
ジ	テ	ン	シ	ヤ	ク	ナ
カ	ン	ク	サ	ツ	イ	キ
タ	コ	ジ	カ	ギ	カ	ギ
ス	ウ	ジ	カ	ギ	カ	ギ
カ	ラ	イ	フ	ラ	イ	ン
シ	ナ	イ	ジ	ク	ザ	

加入は今がチャンス!

キャンペーン期間 2023.6.1~9.30

見積特典 紙石けん

団体割引 15%

抽選で当たる! 長野の美味しいグルメ

見積はこちら

自動車共済関東 tell:03-5319-7353
 東京都豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館 4階

組合員のための無料法律相談

日時 7月20日(木)13時~
 場所 北千住法律事務所
 担当 石井 一禎 弁護士

次回の先生はこちら!

東京自治労連の組合員はどなたでも無料(初回のみ)。
 東京自治労連の顧問弁護団の弁護士に相談できます。
 ご希望の方は下記までご連絡ください。

東京自治労連・法律相談係 Tel:03-5940-7951